

第370回三木市議会臨時会 市長 開会あいさつ

令和4年5月13日

議会の開会に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

清々しい五月晴れが快い季節を迎え、さわやかな風とともに、木々の若葉は一段と鮮やかに輝いております。

農地を悠然と行き来するトラクターの姿が市内のあちらこちらで見受けられるようになり、これから6月上旬にかけて、本市特産の山田錦の田植えが最盛期を迎えようとしています。

3月21日に「まん延防止等重点措置期間」が全国的に解除となり、新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数は減少傾向にあるものの、減少ペースは鈍化しており、高止まりの状況にあります。未だ新型コロナウイルス感染症の脅威は続いており、予断を許さない状況が続いています。市民の皆さまにおかれましては、改めましてマスクの着用、3密の回避、手洗いなどの感染予防対策の徹底をお願いいたします。

市では、引き続き3回目のワクチン接種を市民の皆さまに安心して円滑に接種していただけますよう、市内医療機関での個

別接種と市が旧志染中学校で行う集団接種により、共に万全の態勢で進めています。5月10日時点での三木市の3回目接種の状況は、65歳以上では91.2パーセントと、ほぼすべての方への接種が完了しております。12歳以上の対象者全体では57.62パーセントの方が接種を完了しており、全国や県内平均より高い接種率です。今後も、多くの市民の皆さまに接種していただけるよう進めるとともに、4回目の接種に向けて、三木市医師会の先生方をはじめ看護師の方々等と調整を図りながら、接種体制を整えてまいります。

また、新型コロナウイルス感染症は、市内経済にも大きな影響を与えています。消費の落ち込みにより、市内の事業者、商店は大きな打撃を受けています。さらに、社会情勢の変化により、物価の高騰が急激に進み、市民生活も大きな打撃を受けています。

このような状況に対応する必要があることから、このたび市内の事業者や市民のくらしを守るため、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した補正予算（案）を編成いたしました。

そうしたなか、本日、第370回市議会臨時会を開催させて

いただき、議員の皆さまにご参集賜りましたことに、厚くお礼を申し上げます。

本日の市議会臨時会では、専決処分の報告が3件、人事案件が1件、補正予算関係1件の計5件の提案を予定しております。

議員の皆さまにおかれましては、どうか十分なるご審議をいただき、適切なるご決定を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、本会期中におきまして、正副議長選挙をはじめ、各委員会委員の選任並びに正副委員長の選出が行われ、新しい議会構成が決定されることと存じますが、円滑な議事運営のうちに、適切なる結果が得られますようご期待を申し上げまして、開会のあいさつといたします。